

# さくら会だより



N0.151 2024.5.13発行

## こころのページ

コロナは多・少の違いはあるにせよ、あらゆる地域の、そして世代の人の心に影を落とした。私にとって施設が閉じて面接が不可能になったのが一番辛かった。少し面会が許され、再び禁止されて長い間解除がなかったのが本当に辛かった。もし母とこのまま会えなくなったら、否、気をもんでも仕方がない。やっと会えるようになっても月に一度程度、玄関先でのアクリル板越が続いた。

世間が5類に移行した去年のゴールデンウイーク明けから遅れること11ヶ月、やっと部屋に行き、触れ合えることができた。「よく頑張ったね。」会話は殆ど成立しないが、持つて行ったヨーグルトに「ありがとうございます。」と発する時がある。流動食になろうが、足が棒のように細くなろうが、車いすで過ごしているが、確かに母は生きている。体温を感じながら体をさすれた時、母にもお世話をしてくださいの方々にも「ありがとう。」と頭を垂れた。一日も長く穏やかに暮らしてほしい。施設までの山越えも心軽くのドライブとなっている。

加藤 由美子

### 次回定例会のご案内

#### ♣5月定例会

#### 「おしゃべり会」

時間：5月24日(金) 13:30～

場所：総合福祉センター本館4階

#### ♣6月定例会

#### 「施設見学」

日時：6月28日(金) 13:30集合

集合場所：総合福祉センター1階ロビー

日ごろの介護の悩みや、胸に秘めた想いなど、

さくら会にきて吐き出してくださいね。

総合福祉センター近隣の施設を見学予定です。

徒歩で移動します。ぜひご参加くださいね。

※場合によっては、内容が変更されることがあります。変更の際は追ってご案内致します。